※令和４年度以降入学生用

学校番号	２００１

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅲ	2	3	Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ スクランブル英文法語法[4th　edition] 準拠トレーニング問題集 基礎から始めて入試へつなげるゲート ウェイ英作文改訂版

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年間で学習した英語の語彙や基本的な文法、構文を定着かつ発展させるために、「実際のコミュニケーションの中での使われ方」を意識して実用レベルの英語を身に着けていってください。他者に対して日常的な場面から社会的な問題に対する簡単な自分の意見まで、英語で表現していくことを一番の目標にして学習してください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・社会的な問題の中でも、身近な話題について話されている対話や討論などを聞いて、その概要を捉えることができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞ける。	・700 語程度の社会的な話題や時事問題について書かれた説明や評論などを一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら全体の要旨を理解することができる。	社会的な話題や時事問題について、意見や情報の交換ができる。	学んだことや体験したことに基づき、準備をしたうえで考えをまとめて発表できる。	・主題を決め、さまざまな種類の文章を書くことができる。 ・文章の構成を考えながら書くことができる。 ・書いた内容を読み返して推敲することができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり、伝え合ったりすることができる力を身につけている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 Friendship and improvement Lesson 2 Which is better, a paper or an electric dictionary? Lesson 3 Can you change your personality? Lesson 4 How do you make decisions? ゲートウェイ英作文 Part1 1~3	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題(商品説明や悩み相談に関する表現)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(商品説明や悩み相談に関する表現）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(商品説明や悩み相談に関する表現）を理解することができる。 b: 商品説明や悩み相談に関する表現を理解することができる。 c: 商品説明や悩み相談に関する表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと （発表）	a: 主題文や指示文、段落の構成を意識して、英文を話すことができる。 b: 主題文や指示文を意識して、助言や自分がどのような人物であるかについて、発表することができる。 c: 主題文や指示文を意識して、助言や自分がどのような人物であるかについて、発表しようとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 主題文や指示文、段落の構成を適切に活用することができる。 b: 主題文や指示文、段落の構成を意識、助言や自分がどのような人物であるかについて、理由や具体例などを加えて説明する文を書いている。 c: 主題文や指示文、段落の構成を意識、助言や自分がどのような人物であるかについて、理由や具体例などを加えて説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	中間考査			
	Lesson 5 Online doctor consultations Lesson 6 Healthy Lifestyle Lesson 7 What do you do after school? Lesson 8 Direct and indirect ways of communication ゲートウェイ英作文 Part2 4~7	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題(健康法や放課後の過ごし方に関する表現)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(健康法や放課後の過ごし方に関する表現）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(健康法や放課後の過ごし方に関する表現）を理解することができる。 b: 健康法や放課後の過ごし方に関する表現を理解することができる。 c: 健康法や放課後の過ごし方に関する表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと （やり取り）	a: プレゼンテーションの構成を意識して、英文を話すことができる。 b: プレゼンテーションの構成を意識して、自分の健康法や部活動について、発表することができる。 c: プレゼンテーションの構成を意識して、自分の健康法や部活動について、発表しようとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: プレゼンテーションの構成を適切に活用することができる。 b: プレゼンテーションの構成を意識して、自分の健康法や部活動について、理由や具体例などを加えて説明する文を書いている。 c: プレゼンテーションの構成を意識して、自分の健康法や部活動について、理由や具体例などを加えて説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	期末考査			
2 学期	Lesson 9 Should we use social media? Lesson 10 Are you a good user of social media? Lesson 11 Lifetime employment or career changes? Lesson 12 Diversity in the workplace	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 社会な話題(SNS や就労環境に関する表現)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題(SNS や就労環境に関する表現）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(SNS や就労環境に関する表現）を理解することができる。 b: SNS や就労環境に関する表現を理解することができる。 c: SNS や就労環境に関する表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと （発表）	a: プレゼンテーションの構成を意識して、英文を話すことができる。 b: プレゼンテーションの構成を意識して、SNS や就労環境について話し合うことができる。 c: プレゼンテーションの構成を意識して、SNS や就労環境について話しあおうとしている。	パフォーマンス課題 等

※令和４年度以降入学生用

	ゲートウェイ英作文 Part2 1~5	書くこと	a: プレゼンテーションの構成を適切に活用することができる。 b: プレゼンテーションの構成を意識して、自分の健康法や部活動について、理由や具体例などを加えて説明する文を書いている。 c: プレゼンテーションの構成を意識して、自分の健康法や部活動について、理由や具体例などを加えて説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	中間考査			
	Lesson 13 The rise of cashless society Lesson 14 The gap is widening Lesson 15 What can we do to solve global warming? Lesson 16 Saving the earth from plastic waste ゲートウェイ英作文 Part2 6~10	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 経済や環境問題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 経済や環境問題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(経済や環境問題に関する表現）を理解することができる。 b: 経済や環境問題に関する表現を理解することができる。 c: 経済や環境問題に関する表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと（発表）	a: スピーチの構成を意識して、英文を話すことができる。 b: スピーチの構成を意識して、街の活性化についてのアイデアを発表することができる。 c: プレゼンテーションの構成を意識して、街の活性化についてのアイデアを発表しようとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: プレゼンテーションの構成を適切に活用することができる。 b: スピーチの構成を意識して、街の活性化についてのアイデアを発表、理由や具体例などを加えて説明する文を書いている。 c: スピーチの構成を意識して、街の活性化についてのアイデアを発表、理由や具体例などを加えて説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	期末考査			
3 学期	Lesson 17 Innovation in machine translation Lesson 18 Technological changes in agriculture Lesson 19 Just knowing about SDGs is enough? Lesson 20 Importance of education ゲートウェイ英作文 Part3 1~5	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題(AI の進化や SDG s に関する表現)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(AI の進化や SDG s に関する表現)の過ごし方に関する表現）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(AI の進化や SDG s に関する表現）を理解することができる。 b: AI の進化や SDGs に関する表現を理解することができる。 c: AI の進化や SDGs に関する表現に関する表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと（やり取り）	a: 主題文や指示文、論理の構成を意識して、英文を話すことができる。 b: 主題文や指示文、論理の構成を意識して、AI の進化や SDGs について議論することができる。 c: 主題文や指示文、論理の構成を意識して、AI の進化や SDGs について議論しようとしている。	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 主題文や指示文、論理の適切に活用することができる。 b: 主題文や指示文、論理の構成を意識して、AI の進化や SDGs について、理由や具体例などを加えて説明する文を書いている。 c: 主題文や指示文、論理の構成を意識して、AI の進化や SDGs について、理由や具体例などを加えて説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度